

2018 年度東京ホームタウンプロジェクト 1 d a y チャレンジ成果 (同H P から)

https://hometown.metro.tokyo.jp/project/project_details/?id=hachioji_circus

1、サーカス チーム

広く共感の輪を作っていくための情報発信の仕方を検討。当日その場でのインタビューもコンテンツの一つとして Facebook 投稿例やテンプレート、マニュアルも納品。



自身の内面から湧きあがる衝動のままに表現した芸術としても知られているアールブリュットなどの芸術・文化活動。その取り組みを続けてきた NPO 法人 SORA、アートパラダイス等の有志が中心となって立ち上げた「サーカス」。今回のプロジェクトでは、これから活動を本格化させていくサーカスという団体が、障がい者や高齢者の芸術、文化活動を広く発信していくための Facebook ページ立上げ及び更新に必要なマニュアルの提供、さらには、多くの人にこの活動に関心を持ってもらえ、共有と共感のネットワークづくりができるような発信内容の提案を支援しました。

事前オリエンテーションから本番当日までの間に、プロボノチームで出した質問事項を携えてチームの班長さんが施設を事前訪問し、情報収集。あわせて、Facebook 掲載内容（プロフィール、過去の活動履歴、関連団体、作家、写真など）を検討しプロトタイプを作成しました。1DAY チャレンジ当日はプロボノチームが八王子郊外にある活動拠点の一つを訪問し、絵画など実際のアールブリュット作品が間近にある作業場でのプロボノワークを開始。団体側のニーズを確認してから、情報の取りまとめ、プロフィールの作成、Facebook の更新マニュアル最終化、投稿例・テンプレートなどをチーム内で役割分担しながら次々に進めていきました。質疑応答の中から出てきたアイデアで、当日その場で 3 名の作家へのインタビューも実施。このインタビュー内容も Facebook 投稿例としてプロボノメンバーが記事化し、今後、サーカス側で投稿できるような準備をした状態で引渡しました。